

## 住宅部会通信



2013年11月例会のご報告 担当世話人:辻岡直樹/柴本米一  
見学会 『出江寛 自邸を語る』 案内:出江寛氏

晴れながら前日より少し寒さが厳しく感じられた2013年12月7日(土)の午後、大阪市城東区地下鉄蒲生4丁目駅から徒歩からほど近い場所にある住宅「閑寛居」にて見学会を行いました。

日本を代表する建築家の一人であり、J I A 前会長でもありました出江寛氏のお住まいです。

今年の夏ごろから企画を練り始めた見学会でしたが、氏も快くお引き受けくださり、今回実施の運びとなりました。

見学会の構成はマンションの中の個人住宅ゆえ、廻りへの配慮も考え2部に分けて見学。第1陣・2陣合わせて総勢36名、お邪魔させていただきました。

住宅の見学という側面以上に、建築家出江寛氏の建築哲学を自らの言葉で切々と語っていただいたという形容がぴったりの見学会で、リビングに座りこんだ我々もじっと聞き入るほどの熱弁ぶり。また後半はスライドも使い映像との併用による説明を受けました。

出江氏がまず私たちに問い直したのは「建築を作る時、確固たる哲学や美学を持って立ち向かっているか」という言葉。

ずばりそう言われると、必ずしもそう出来ていないことが実はよくあるのでは?と心に問いかけてみたくなる、ドキッとするような言葉でありました。

この日出江氏が私たちに最も多く語られた言葉は「沈黙」という二文字。これこそが出江建築の真髄であることはその後の説明で誰もが感じるところです。

さまざまな言葉や例え、そして経験が語られました。

芭蕉の句である「閑けさや岩にしみ入る・・・」、マックス・ピカートの「沈黙の美」の精神、沈黙の本質が「治癒力」と「援助」であること、負を根底とした日本の美学・美意識、能の舞、間合い、詫びの意味から読みとく正直でない現代人や建築の姿、インドへの旅で脳裏に焼き付けたもの、素材と材料の違い、普通性、面白いものと面白くないのも、そしてこれも出江建築の象徴的な概念である二元対比の美。白(白壁)と黒(油焼きされた鉄板)、無機質な波型トタンの曲線と有機で平らな檜板の床材、仏頭をのせたトーテムポールと北山杉の絞り丸太・・・、あげればキリがないくらいの対比をこの空間でも用いています。

建築家が生み出すデザインやその根幹となる概念(コンセプト)は、とても深い見識の中から発するものだとして改めて痛感させられたともに、全てを聞くにはあまりにも時間が足らず、まさに瞬間的に過ぎ去っていった感のある見学会でした。

その後は歩いてすぐのお店で懇親会。勿論、出江氏にも参加していただき、和気藹々の交流の場を設けることができました。

2度にわたり熱弁をふるっていただいた出江氏に改めて感謝するとともに、当日のセッティング等に尽力して下さった事務所スタッフの方にも合わせて御礼申し上げます。

(柴本米一)



1月例会のご案内 担当世話人:横関正人、望月協子

## 新年会、「韓国 済州島 伊丹潤建築視察ツアー報告会」

恒例の海外建築視察で、昨年9月に行われました韓国チェジュ島ツアーの報告会と、新年会のご案内です。伊丹潤氏は本名・ユ・ドンヨン(1937-2011)在日韓国人2世の世界的建築家で画家としても活躍しました。韓国では済州島のプロジェクトを手がけ、ヴァナキュラーなモチーフと日本的なものをモダンに融合した作品を多く残しました。氏の代表作である PODOHOTEL に宿泊し、Duson Museum や PINX Golf Club など主要な作品を視察しています。ツアーに参加した横関氏他会員のスライド報告を楽しくお聞きしながら美味しい韓国料理を堪能します。



日時:平成26年1月25日(土) 18:00~20:30

会場: MADAN(マダン)  
大阪府中央区備後町3 431 山口玄ビル 1F B1F  
大阪市営地下鉄・本町駅すぐ

内容:スライド上映「韓国 済州島 伊丹潤建築視察ツアー報告会」

参加費:住宅部会費 ¥4,500 -(所員も可)  
一般 ¥5,000 -

申込先:担当世話人 望月協子  
FAX:077 536 5985  
e mail:kyoko moa@nifty.com

申込締切:平成26年1月10日(金)  
10日以降はキャンセル料が発生いたします。



## 情報コーナー

- ・2月4日(火)建築家カタログ委員会15:00~16:00  
於:JIA事務局会議室
- ・2月4日(火)作品展委員会16:00~17:30  
於:JIA事務局会議室
- ・2月4日(火)世話人会17:30~19:00  
於:JIA事務局会議室

## 「住まい・新時代のキーワード」セミナー・見学会 予告

1969年からイタリアと日本で活動され、国際的に活躍されている工業デザイナー・喜多俊之氏を迎えて、「これからの住まい」についてレクチャーいただきます。長年に渡ってヨーロッパと日本の暮らしを見つけてきた喜多氏が考える、暮らし文化や産業経済の基盤となる、日本が目指す質の高い暮らしについてお話いただきます。その後、ショールームと喜多氏作品を見学します。セミナー、見学会終了後は、喜多氏プロデュースのイタリアンカフェにて懇親会を行います。

### Profile

1969年より、イタリアを始め、国際的に活動の場を広げていく。家具、家電、ロボットなど分野を超え、多くのヒット商品を生む。作品は、ニューヨーク近代美術館、パリ国立近代美術館、ミュンヘン近代美術館など世界のミュージアムに数多くコレクションされている。近年は、ヨーロッパやアジアなどでセミナーやワークショップを開き、教育活動にも力を入れている。ライフワークとして、日本の伝統工芸に取り組むほか、地場産業を活性化する仕事にも関わり続けている。



### セミナー・見学会

日時 : 平成26年2月25日(火)18:00~20:00

場所 : RENOVELTA(リノヴェッタ)センター  
大阪市中央区高麗橋2-6-9

費用 : 住宅部会員(所員)無料 / 一般・学生 500円

定員 : 40名程度

### 懇親会

日時 : 平成26年2月25日(火)20:15~22:00

場所 : カフェ パスクッチ  
大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F  
tel. 06 6210 4111

会費 : 3,500円/人

申込締切 : 平成26年2月20日(木) **改めて案内をお送りしますのでお申込みはそれ以降でお願いします。**

当日連絡先 : 中川携帯 080 6541 5917

申込用紙 必要事項を記入の上、faxもしくは e mailにてお願いします。

・事務所・貴社名

・参加者名

住宅部会員 ・ 一般 ・ 学生

・セミナー 参加 / 不参加 ・懇親会 参加 / 不参加

申込・問合せ : 株式会社 ハーフェレ ジャパン 中川 英規

Tel.06 6446 5300 Fax.06 6446 5301 e mail hideki.nakagawa@hafele.co.jp

### 会場 RENOVELTAセンター 3F



Access 淀屋橋駅8番・11番出口 徒歩約5分  
北浜駅4番・5番出口 徒歩約5分  
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋2-6-9

至うめだ



至なんば

### 【ちょっとコラム】

新年を迎えました。昨年に続いて今年も魅力的な例会が続きます。1月25日は住宅部会の新年会も兼ねておりますので皆様どしどしご参加下さい。(TH)